

仕事も家庭も充実できる会社に

建設業界で女性社長に

市内には製造、建設、運送、医療、福祉、情報通信、港湾に関する仕事などバランスよくさまざまな仕事があり、独自の特色を持った魅力的な事業所が約3,300も所在しています。今回はその中から「昭電工業株式会社」を紹介。代表取締役の目見田園子さんに話を伺いました。

先代の代表取締役である父はとても仕事熱心でした。そのため、小さい頃から一緒に過ごす時間が少なく寂しい思いをしていました。代表取締役になって9年になります。社員の家族には私と

同じ思いはしてほしくない、そして母としての子育ての経験から、社員も、その家族も大切にしたいという思いで今日までやってきています。仕事はもちろん大事ですが、できるだけ残業はせず夜ご飯は家族そろって食べられる、そんな家庭であってほしいなと。社長就任時は今ほど女性管理職登用の風潮はなく、特に建設業界では女性社長は珍しい存在でした。周囲に認めていただくためにも、環境に配慮した経営、健康経営、ソーシャル企業などの認証取得や、多様な人材が活躍できる会社づくり、ボトムアップ式の社風づくりなどに取り組みました。新入社員が社長に意見を言える会社という皆さん驚かれます。

務だけでなく、本来、男性社員が現場から帰ってきてから行う工事の積算やCAD(※)での設計など、さまざまなスキルを身に付けてもらい、男女の枠を超え、お互いをカバーし合える仕組みをつくっています。また、昨年は当初の女性電気工事を採用しました。現場に女性社員が入ることコミュニケーションが活発になり、現場が明るくなっていきます。現場作業の中でも、きめこまやかな気遣いなど男性には無い女性ならではの部分でも貢献してくれていて、今後をとても期待しています。ゆくゆくは女性電気工事ももっと増やしていきたいと思っています。

幸せを実現できる会社に

年齢も性別も違い、さまざまな価値観を持つ人が、それぞれ違う環境で生活しながら仕事をしています。お互いの気持ちを大切に、気持ちよくサポートし合える中で、お客さまに貢献できる会社でありたいと思っています。人生の大半を過ごす会社です。来ることが嫌になる会社にはしたくありません。お客さまも、社員も、その家族も、皆の幸せを実現できる会社を目指しています。

◆まいつるオンライン就職フェア初開催

【日時】2月4日(土)・11日(祝)10時～16時30分

【内容】市内事業所30社が参加

舞鶴市役所なども参加

【申し込み方法】専用申し込みフォームから。下コーナーからアクセス可。

【その他】参加にはZoomが利用できる環境が必要。参加企業などは「舞鶴企業就職応援ネット」で確認を。下コーナーからアクセス可。

【問い合わせ先】産業創造・雇用促進課(☎66・1021)



※ computer aided designの略。コンピューターで設計を行うことができるツール



蛍光灯からLEDへの付け替え工事の様子



職場の様子



話を伺った目見田さん



昭電工業株式会社

マイ健康通信

風しんの予防接種はお済みですか？

強い感染力がある風しん

風しんは、風しんウイルスの感染によって起こる急性熱性発疹症で、春先から初夏にかけて発生が多くみられます。主な症状は、発疹、発熱、リンパ節の腫れです。リンパ節では、特に耳の後ろが腫れやすく、押すと痛みを伴うこともあります。

風しんウイルスは、せき・くしゃみ、会話などで飛び散る飛沫を介して感染します。感染から発症までの潜伏期間は約2〜3週間と長く、発疹の出る前後約1週間は感染力があります。感染しても症状が出ない人もいるため、知らないうちに感染し、人に感染させていたということも。感染力は、流行しやすいインフルエンザウイルスの数倍ともいわれています。

感染者の9割が成人

風しんにかかりやすい年齢は、従来1〜9歳で、集団生活に入る幼児と小学校の低学年に多く発生していました。しかし、最近では小児の予防接種率が上昇したこと

で、風しんにかかる人の9割以上が成人です。中でも、男性の感染が女性の4倍多い傾向にあります。

ここ数年は新型コロナウイルス感染症の流行のため、国内外の人の移動が激減したこともあり、風しんの発生者数は2021年は全国で12人でした。しかし、2018年と2019年には、全国で2,000人以上の感染が確認されています。

予防接種を受けてほしい人

①成人男性(風しんにかかったことがない人、風しんワクチンを受けていない人、いずれも不明な人、過去に公的な予防接種が行われていない年代の男性(1962年4月2日〜1979年4月1日生まれ))

②妊娠前の女性(接種後2か月は避妊が必要です。妊娠中は接種ができません)

③妊娠中の女性の家族(妊娠中は接種ができないため、家族が気をつけることが大切です)

④1歳児と年長児(定期接種対象者)

ワクチン接種の効果と副反応

風しんワクチン接種を1回受けることによって、95%以上の人が風しんの抗体を獲得できます。また、2回目の接種を受けることで、99%以上の人が抗体を獲得することができ、風しんの抗体が体内にできています。風しんを表現する「抗体価」の上昇は、風しんに感染した際にできる抗体値より低いですが、20年近く抗体が持続するといわれており、自然感染による発症を防ぐことができます。

風しんワクチンは、副反応の少ない非常に安全なワクチンの一つであり、主な副反

応は発疹、紅斑、発熱、リンパ節の腫れ、関節痛などが見られます。まれに重大な副反応(ショック(※)、アナフィラキシー様症状など)が報告されています。

冬を元気に乗り切るために

2018年、2019年に全国で流行した風しんは、感染者の多くが成人男性で、職場での集団感染やその感染者から家族への感染事例も報告されています。

予防接種は、感染症の予防、特に重症化の予防に有効な方法ですが、それ以外にも帰宅時や調理の前後など小さな手洗いやマスクの着用、3密回避や換気などの感染対策で自身の健康管理に努めることが大切です。冬になり感染症が流行する時期になってきます。病気のことを知り、予防接種を受けることはもちろんですが、併せて感染対策をとって冬を乗り切りましょう。